

生活環境保全条例第42条の 報告について



平成23年 3 月

神奈川県環境農政局環境部大気水質課

目次

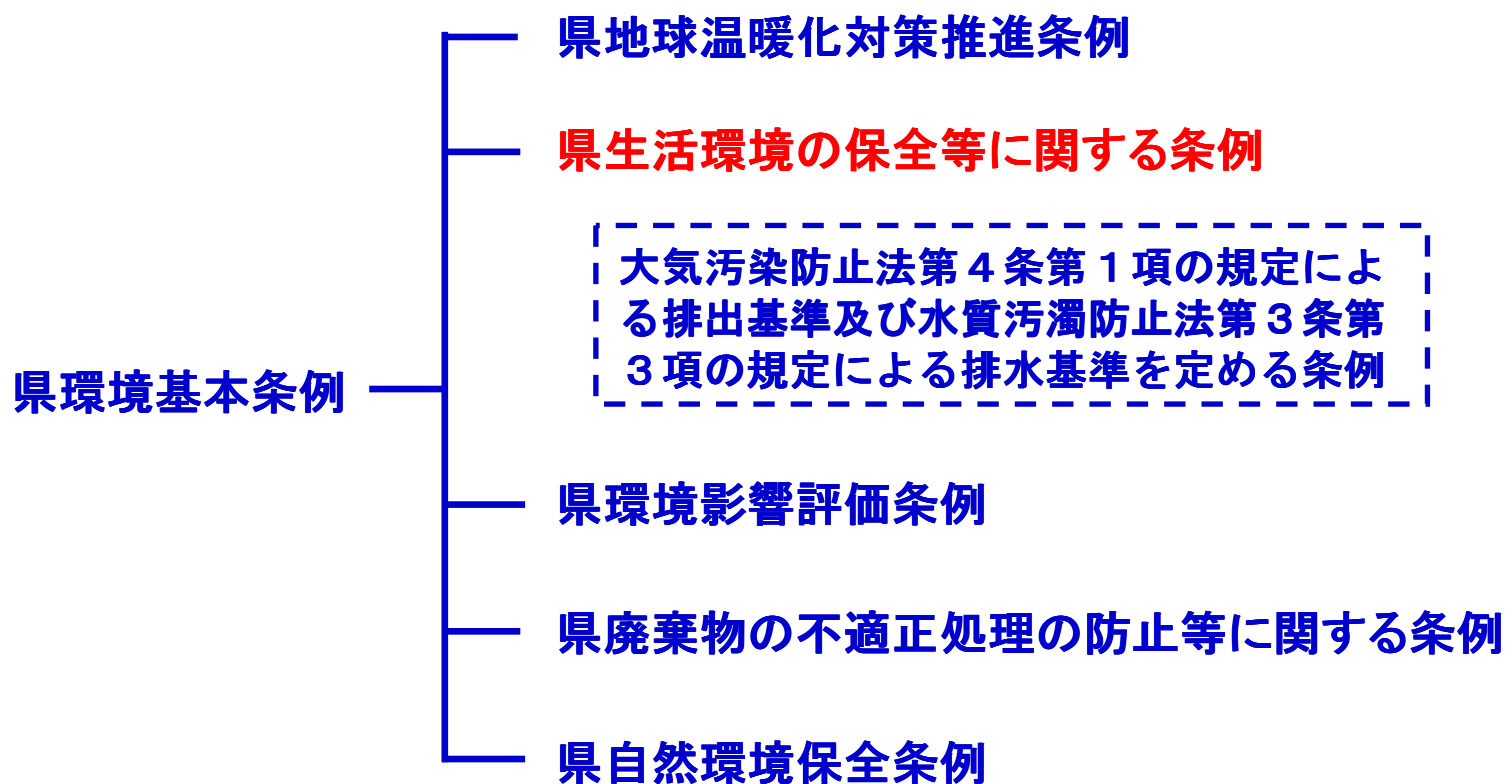
- 1 生活環境保全条例について
- 2 条例第42条の概要について
- 3 県内の化学物質の排出状況について

※ 本資料のページについては、「平成23年度報告用 神奈川県生活環境の保全等に関する条例第42条化学物質の管理目標及びその達成状況の報告の手引き」の該当ページを参照してください。

1 生活環境保全条例について



神奈川県環境関係条例の構成



県生活環境の保全等に関する条例1

◎ 目的

この条例は、神奈川県環境基本条例（平成8年神奈川県条例第12号）の本旨を達成するため、**工場及び事業場の設置についての規制、事業活動及び日常生活における環境の保全のための措置その他環境保全上の支障を防止するために必要な事項を定めることにより、現在及び将来の県民の健康を保護するとともに、生活環境を保全することを目的とする。**

県生活環境の保全等に関する条例2

◎ 特徴

- 公害に加え、より広い環境問題に対応
- 工場等に加え、より広範な環境負荷の原因者に対応
- 強制的手法に加え、誘導的手法の導入
- 県の責務の明確化
- 行政手続の公正・明確化、簡素・合理化

化学物質対策の変遷 1

公害防止条例による規制

- 事業場公害防止条例
(昭和26年)
- 神奈川県公害の防止に関する条例
(昭和39年)
- 神奈川県公害防止条例
(昭和46年)

化学物質対策の変遷 2

化学物質の自主管理

- 先端技術産業立地環境対策暫定指針
(平成2年)
- 神奈川県化学物質環境安全管理指針
(平成3年)
- 先端技術産業立地化学物質環境対策指針
(平成5年)

化学物質対策の変遷 3

生活環境保全条例の制定

- 神奈川県生活環境の保全等に関する条例
(平成9年10月公布、平成10年4月施行)

これまでの工場等に対する公害規制の仕組みに加え、新たに**地球環境の保全を含む広い環境問題**に対応するとともに、**事業者自ら**が計画的に環境負荷の低減に向けて取り組む制度を設けた。



化学物質の自主管理を規定

「化学物質環境安全管理指針」の主要な部分を盛り込む

化学物質対策の変遷 4

化管法の施行（平成13年）

- 化管法と連携して事業者による自主管理を推進
- 化管法と条例の重複する規定の整理、見直し
- 先端技術指針の条例化

条例改正（平成16年4月）

第39条	適正管理
第40条の2	安全性影響度の評価
第41条	情報提供
第42条	削減取組の推進等

2 条例第42条の概要について



化学物質の適正な管理 — 条例の枠組み —

- 化学物質適正管理（第39条、第40条）
化学物質適正管理と指針
- 安全性影響度評価（第40条の2、3）
安全性影響度評価と指針
- 情報提供（第41条）
化学物質情報の提供
- 化学物質削減取組の推進等（第42条）
化学物質管理目標の作成と報告

化学物質の削減に向けた取組の推進 (第42条)

第42条第1項

事業者のうち、化管法第2条第5項に規定する第1種指定化学物質等取扱事業者に該当する者は、同法第5条第2項の規定に基づく届出の際に、規則で定めるところにより、**化学物質管理目標**を作成し、当該**化学物質管理目標**及び当該届出に係る**化学物質の取扱量**その他規則で定める事項を**知事に報告**しなければならない。(一部改変)

第2項

化学物質管理目標を作成した事業者は、当該**化学物質管理目標の達成状況**について、**知事に報告**しなければならない。(一部改変)

化学物質の削減に向けた取組の推進 (第42条)

第3項

知事は、前2項の規定により報告された事項を、規則で定めるところにより取りまとめ、その結果を公表するものとする。

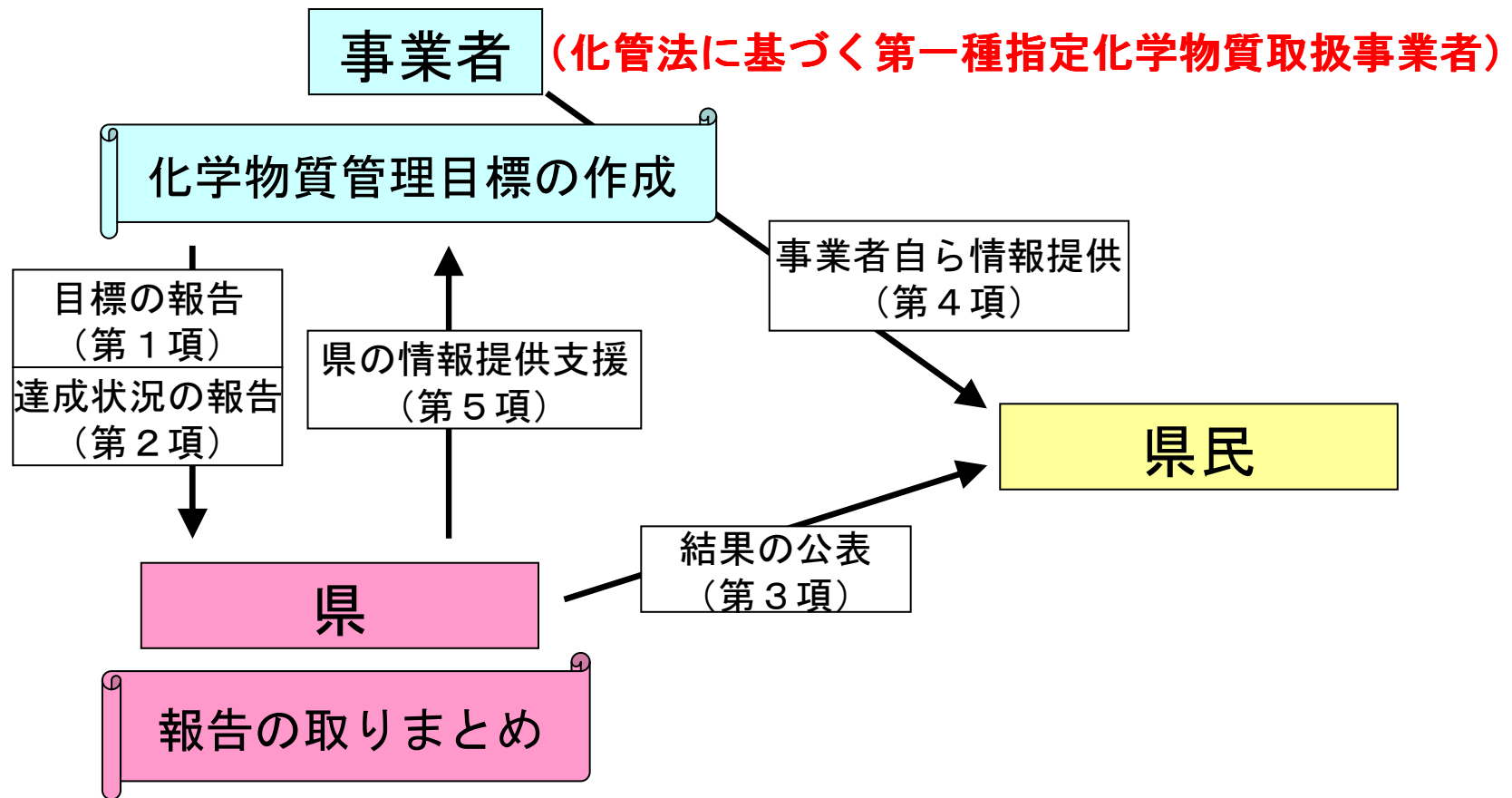
第4項

第1項の規定により化学物質管理目標を作成した事業者は、**県民に対し、当該化学物質管理目標及び当該化学物質管理目標の達成の状況に関する情報を提供するよう努めなければならない。**

第5項

知事は、前項の規定により化学物質管理目標を作成した事業者が当該化学物質管理目標及び当該化学物質管理目標の達成の状況に関する情報を県民に提供するに当たり、助言その他の支援を行うものとする。

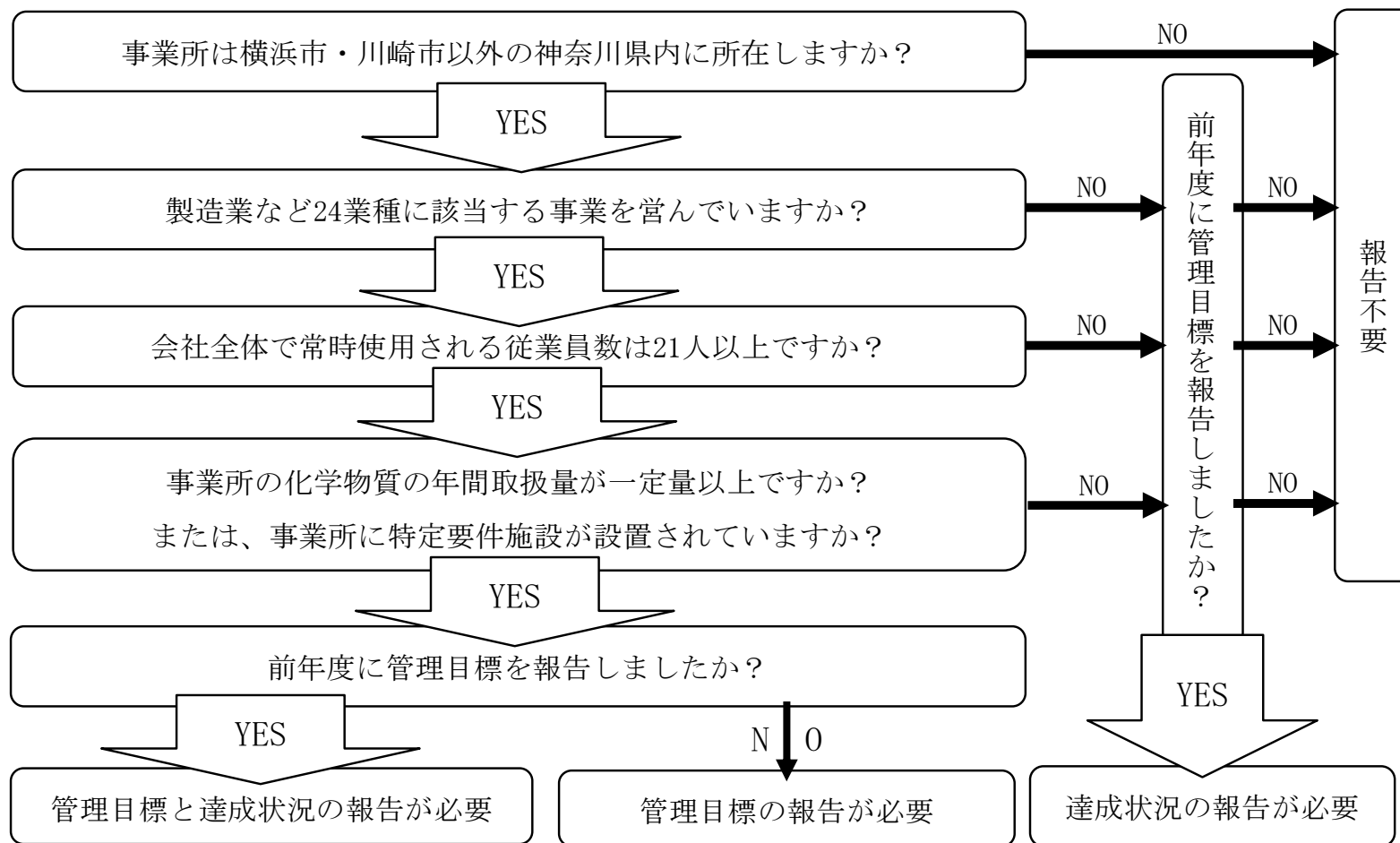
県条例第42条に基づく化学物質削減に向けた取組みの体系



条例第42条の届出対象事業者の要件 (P. 3)

- 事業者**
- ①業種 : 24の業種
 - ②事業者規模 : 常用雇用者数21人以上
- 事業所**
- ③年間取扱量等 : 第1種指定化学物質1t以上取扱の事業所 (特定第一種指定化学物質は0.5t以上)
又は
: 特別要件を満たす施設がある事業所
 - ④所在地 : 横浜市及び川崎市以外の神奈川県内

条例第42条の報告対象の判定フロー (P. 3)



条例の報告と化管法の届出の比較(* 注意点等)

	【条例】 化学物質管理目標などの報告	【化管法】 P R T R制度に基づく届出
対 象 事 業 者	同じ	
届 出 ・ 報 告 する 物 質	同じ	
届 出 ・ 報 告 する 内 容	化学物質の取扱量（使用量・製造量）、化学物質管理目標、化学物質管理目標の達成状況	化学物質の排出量、移動量

条例第42条の報告は化管法のP R T R制度と連携、補完するもの

条例第42条の報告

■ あて先 (P. 11)

○ 神奈川県知事

※ 相模原市内に所在する事業所は相模原市長

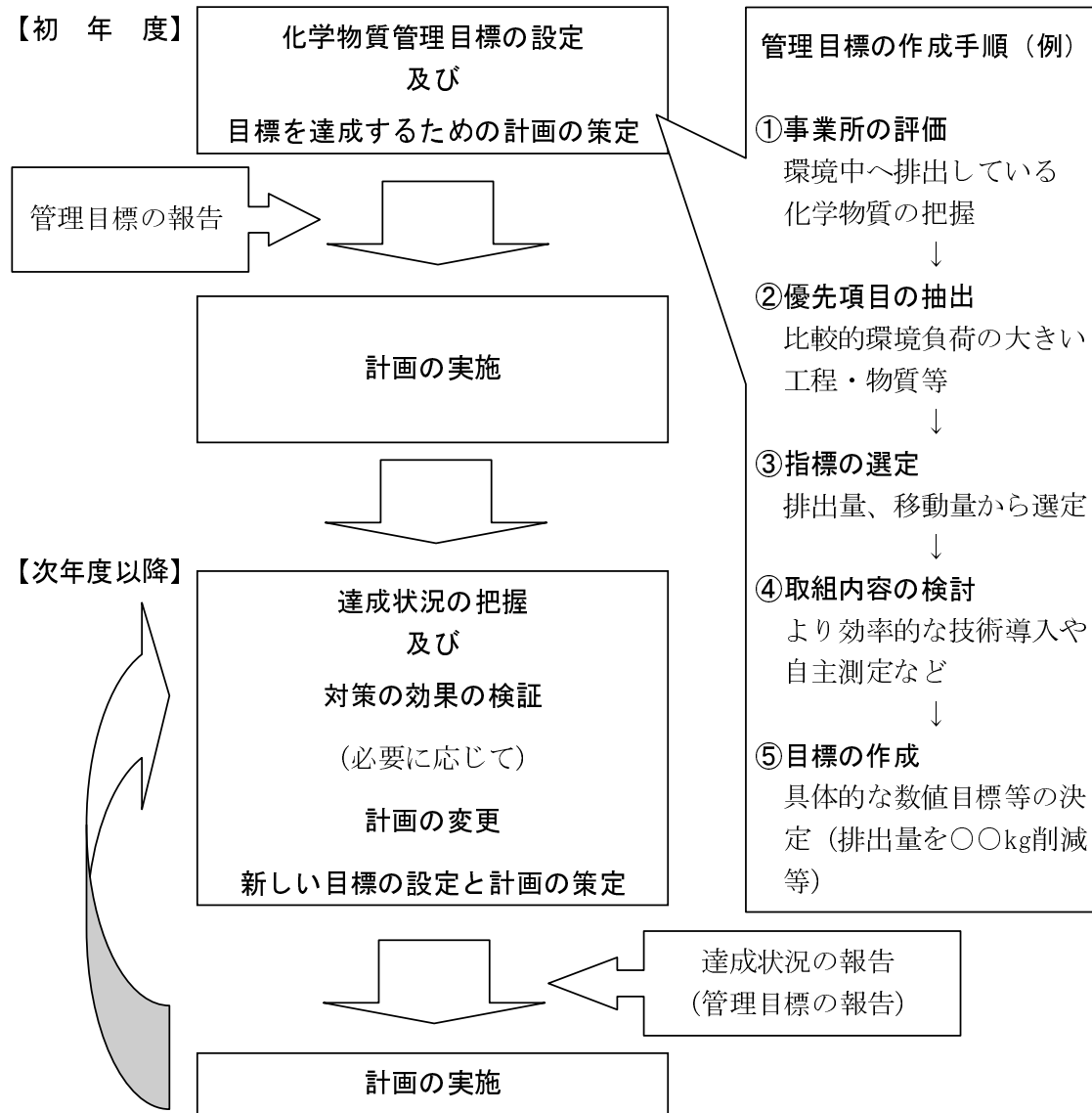
■ 報告事項 (P. 5～8、16～20)

- ① 対象化学物質の**取扱量**
- ② 化学物質によるリスク低減に向けた**化学物質管理目標**
- ③ **化学物質管理目標の達成状況**
- ④ 対象化学物質の**用途**

報告までの流れ(P. 1)

- 1 化学物質ごとに「取扱量（使用量及び製造量）」、「排出量」及び「移動量」を算出
- 2 化学物質ごとに「管理目標」を設定
- 3 化学物質ごとに「達成状況」を把握（前年度に管理目標を報告している場合）
- 4 報告書の作成（報告用エクセルファイルを利用）
- 5 報告書の提出（事業所の所在地により提出先が異なります）
- 6 報告期間は毎年4月1日～6月30日

化学物質管理目標の設定と達成状況の把握 (P. 4)



自主管理

どの物質を
どのくらい
削除するか
自ら決定

数値目標以外にも
管理システム導入
マニュアルの策定
社内教育の実施等

条例第42条の報告項目(P. 5～8)

① 化学物質管理目標（県条例施行規則第40条）

- ア 化学物質の名称、年間取扱量、用途…化管法に基づく排出量等の届出に係るもの
- イ 指標項目…化学物質管理目標を作成するにあたって指標となる項目
- ウ 達成目標及び達成予定期間…指標項目ごとの目標数値等
- エ 取組内容…指標項目の達成目標を実現するために取り組む内容

② 化学物質管理目標達成状況（県条例施行規則第40条の2）

- ア 化学物質の名称…化学物質管理目標を作成した化学物質の名称
- イ 指標項目…化学物質管理目標を作成するにあたって指標とした項目
- ウ 達成状況…指標項目の達成状況
- エ 取組内容…指標項目の達成目標を達成するために取り組んだ内容

報告書の作成(P. 9 ~21)

- ① 「（表）面」
報告者（事業者）や事業所に関する情報を記載
- ② 「（裏）面」
化学物質管理目標のとりまとめと連絡先を記載
- ③ 「付表」
管理目標・達成状況等を記載

次のウェブサイトから報告用エクセルファイルをダウンロードして作成してください

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f7013/p23630.html>

相模原市内に所在する事業所は

<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kankyo/kogai/016338.html>

「報告書（表）」（P. 10～12）

第18号様式の2（第40条、第40条の2関係）（表） （用紙 日本工業規格A4縦長型）

化学物質管理目標作成・達成状況報告書

*② 神奈川県知事 殿 *① 20△△年 △月 △日

*③
郵便番号 231-8588
住 所 横浜市中央区日本大通 1
氏 名 株式会社神奈川金属 代表取締役 神奈川太郎 ㊟
(代理人)

神奈川県生活環境の保全等に関する条例第42条 第1項の規定により 20△△年度の化学物質
第2項の規定により 20××年度の化学物質

管理目標 *④
管理目標の達成状況 を次のとおり報告します。

*⑤ 事業所の名称	株式会社神奈川金属 湘南工場		
*⑥ 事業所の所在地	平塚市 西八幡1-3-1		
*⑦ 事業所の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 指定事業所	<input type="checkbox"/> 指定外事業所	
*⑧ 主たる業種	金属製品製造業 (産業分類番号 2800)		
*⑨ 事業所の常用雇用者数	40人 (20××年 4月 1日現在)	全事業所の常用雇用者数	128人 (20××年 4月 1日現在)

*⑩ 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律第5条第2項の届出状況

届出年月日	20△△年 △月 △日
届出方法	<input checked="" type="checkbox"/> 書面 <input type="checkbox"/> 磁気ディスク(フロッピーディスク等) <input type="checkbox"/> 電子届出(電子情報処理組織を使用した届出)
届出化学物質の名称及び取扱量等	付表(届出化学物質報告書)のとおり
*⑪ 化学物質管理目標 複数選択可	<input checked="" type="checkbox"/> 付表(届出化学物質報告書)のとおり <input type="checkbox"/> 別添のとおり
*⑫ 化学物質管理目標 報告年度 複数選択可	<input type="checkbox"/> 目標設定初年度 <input checked="" type="checkbox"/> 目標実施 3年目(3ヶ年計画)

- ① 報告日
- ② あて先
- ③ 報告者
- ④ 報告文
- ⑤ 事業所の名称
- ⑥ 事業所の所在地
- ⑦ 事業所の種類
- ⑧ 主たる業種
- ⑨ 常用雇用者数
- ⑩ PRTRの届出状況
- ⑪ 化学物質管理目標
- ⑫ 化学物質管理目標報告年度

「報告書（裏）」（P. 13～15）

(裏)			
*①	<table border="1"> <tr> <td style="width: 20%;">管理目標を作成する対象項目 複数選択可</td> <td> <input checked="" type="checkbox"/> 1 化学物質ごと <input type="checkbox"/> 化学物質を取り扱う作業ごと <input checked="" type="checkbox"/> 1 事業所全体 <input checked="" type="checkbox"/> 1 その他 <input type="checkbox"/> 1 安全性影響度ランク <input type="checkbox"/> その他： </td> </tr> </table>	管理目標を作成する対象項目 複数選択可	<input checked="" type="checkbox"/> 1 化学物質ごと <input type="checkbox"/> 化学物質を取り扱う作業ごと <input checked="" type="checkbox"/> 1 事業所全体 <input checked="" type="checkbox"/> 1 その他 <input type="checkbox"/> 1 安全性影響度ランク <input type="checkbox"/> その他：
管理目標を作成する対象項目 複数選択可	<input checked="" type="checkbox"/> 1 化学物質ごと <input type="checkbox"/> 化学物質を取り扱う作業ごと <input checked="" type="checkbox"/> 1 事業所全体 <input checked="" type="checkbox"/> 1 その他 <input type="checkbox"/> 1 安全性影響度ランク <input type="checkbox"/> その他：		
*②	<table border="1"> <tr> <td style="width: 20%;">化学物質管理目標の概要 指標項目 複数選択可</td> <td> 1 取扱量 <input type="checkbox"/> ①使用量 <input type="checkbox"/> ②製造量 <input type="checkbox"/> ③その他 2 排出量 <input checked="" type="checkbox"/> 1 ①大気 <input checked="" type="checkbox"/> 1 ②水質 <input type="checkbox"/> ③埋立 <input type="checkbox"/> ④その他 3 移動量 <input type="checkbox"/> ①下水道 <input checked="" type="checkbox"/> 1 ②廃棄物等 4 公害防止設備の変更等 <input checked="" type="checkbox"/> 1 ①設置 <input checked="" type="checkbox"/> 1 ②構造の変更 <input type="checkbox"/> ③使用方法の変更 <input type="checkbox"/> ④その他 5 その他 <input type="checkbox"/> ①現状維持 <input type="checkbox"/> ②自主測定等 <input type="checkbox"/> ③その他： </td> </tr> </table>	化学物質管理目標の概要 指標項目 複数選択可	1 取扱量 <input type="checkbox"/> ①使用量 <input type="checkbox"/> ②製造量 <input type="checkbox"/> ③その他 2 排出量 <input checked="" type="checkbox"/> 1 ①大気 <input checked="" type="checkbox"/> 1 ②水質 <input type="checkbox"/> ③埋立 <input type="checkbox"/> ④その他 3 移動量 <input type="checkbox"/> ①下水道 <input checked="" type="checkbox"/> 1 ②廃棄物等 4 公害防止設備の変更等 <input checked="" type="checkbox"/> 1 ①設置 <input checked="" type="checkbox"/> 1 ②構造の変更 <input type="checkbox"/> ③使用方法の変更 <input type="checkbox"/> ④その他 5 その他 <input type="checkbox"/> ①現状維持 <input type="checkbox"/> ②自主測定等 <input type="checkbox"/> ③その他：
化学物質管理目標の概要 指標項目 複数選択可	1 取扱量 <input type="checkbox"/> ①使用量 <input type="checkbox"/> ②製造量 <input type="checkbox"/> ③その他 2 排出量 <input checked="" type="checkbox"/> 1 ①大気 <input checked="" type="checkbox"/> 1 ②水質 <input type="checkbox"/> ③埋立 <input type="checkbox"/> ④その他 3 移動量 <input type="checkbox"/> ①下水道 <input checked="" type="checkbox"/> 1 ②廃棄物等 4 公害防止設備の変更等 <input checked="" type="checkbox"/> 1 ①設置 <input checked="" type="checkbox"/> 1 ②構造の変更 <input type="checkbox"/> ③使用方法の変更 <input type="checkbox"/> ④その他 5 その他 <input type="checkbox"/> ①現状維持 <input type="checkbox"/> ②自主測定等 <input type="checkbox"/> ③その他：		
*③	<table border="1"> <tr> <td style="width: 20%;">指標項目と主たる取組内容 複数選択可</td> <td> <input type="checkbox"/> 化学物質の減量化 (指標項目番号： - , - , - , -) <input checked="" type="checkbox"/> 1 より低毒性の化学物質への代替 (指標項目番号： 2 - ①, 3 - ②, - , -) <input checked="" type="checkbox"/> 1 化学物質使用工程の改善 (指標項目番号： 2 - ①, 3 - ②, 4 - ①, 4 - ②) </td> </tr> </table>	指標項目と主たる取組内容 複数選択可	<input type="checkbox"/> 化学物質の減量化 (指標項目番号： - , - , - , -) <input checked="" type="checkbox"/> 1 より低毒性の化学物質への代替 (指標項目番号： 2 - ①, 3 - ②, - , -) <input checked="" type="checkbox"/> 1 化学物質使用工程の改善 (指標項目番号： 2 - ①, 3 - ②, 4 - ①, 4 - ②)
指標項目と主たる取組内容 複数選択可	<input type="checkbox"/> 化学物質の減量化 (指標項目番号： - , - , - , -) <input checked="" type="checkbox"/> 1 より低毒性の化学物質への代替 (指標項目番号： 2 - ①, 3 - ②, - , -) <input checked="" type="checkbox"/> 1 化学物質使用工程の改善 (指標項目番号： 2 - ①, 3 - ②, 4 - ①, 4 - ②)		
*④	<table border="1"> <tr> <td style="width: 20%;">添付書類</td> <td> <input checked="" type="checkbox"/> 1 付表枚数(番号 1 ~ 3 3枚) <input checked="" type="checkbox"/> 1 その他 添付書類 1：20××年度に住民説明会を開催しましたので、その概要を添付します。 添付書類 2：20××年度の安全性影響度評価結果は「Ⅲ-3」でした。評価表を添付します。 </td> </tr> </table>	添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 1 付表枚数(番号 1 ~ 3 3枚) <input checked="" type="checkbox"/> 1 その他 添付書類 1：20××年度に住民説明会を開催しましたので、その概要を添付します。 添付書類 2：20××年度の安全性影響度評価結果は「Ⅲ-3」でした。評価表を添付します。
添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 1 付表枚数(番号 1 ~ 3 3枚) <input checked="" type="checkbox"/> 1 その他 添付書類 1：20××年度に住民説明会を開催しましたので、その概要を添付します。 添付書類 2：20××年度の安全性影響度評価結果は「Ⅲ-3」でした。評価表を添付します。		
*⑤	<table border="1"> <tr> <td style="width: 20%;">連絡先</td> <td> 安全管理課環境管理係 担当者氏名 藤沢三郎 電話番号 0463-22-XXXX 内線： 2233 </td> </tr> </table>	連絡先	安全管理課環境管理係 担当者氏名 藤沢三郎 電話番号 0463-22-XXXX 内線： 2233
連絡先	安全管理課環境管理係 担当者氏名 藤沢三郎 電話番号 0463-22-XXXX 内線： 2233		
	<p>備考 1 □のある欄には、該当する口内に 1 を記入し、必要に応じて化学物質管理目標に係る書類を添付してください。</p> <p>2 「事業所の常用雇用者数」及び「全事業所の常用雇用者数」の欄は、報告年度の4月1日（年度の途中に事業を開始した事業所においては事業を開始した日）現在の人数を記入してください。</p> <p>3 添付書類の欄は、付表以外に添付した書類がある場合には、その添付した種類の名称を（ ）内に記入してください。</p>		

①管理目標を作成する対象項目

②指標項目

③指標項目と主たる取組内容

④添付書類

⑤連絡先

①～③は次の付表をとりまとめて記入します。

「報告書 付表」 (P. 16~20)

付表(番号 1) 届出化学物質報告書 事業所名称: 株式会社神奈川金属湘南工場

*①	届出化学物質名称等	名称: トリクロロエチレン	政令番号: 281	
*②	用途	洗浄、界面活性剤など		
*③	取扱量	使用量 12,000kg/年	製造量 0kg/年	
*④	達成予定期間	3年 (20□□年~ 20△△年)		
	イ 達成目標	指標項目番号 (2 - ①)	3 - ② ; 4 - ① ; 4 - ②)	
		エ 排出量削減	2,000kg	移動量削減 300kg
		オ 総量	キ %	総量 %
ケ	化学物質管理目標の概要 化学物質の使用工程の改善 【例】 使用量及び排出量が多量のトリクロロエチレンについて、使用量の見直しと設備改善により3年間で排出量を3,000kg (20□□年度200kg、20××年度800kg、20△△年度2,000kg)、移動量を600kg (20□□年度100kg、20××年度200kg、20△△年度300kg)削減することを目標として設定した。 最終年度にあたる20△△年度は、20××年度に導入した活性炭処理施設の本格稼動により排出量を2,000kg削減、回収・リサイクル装置の改良により移動量を300kg削減することを目指す。			
ク	設定年度	20□□年	シ 当該年度の設定目標	
*⑤	化学物質管理目標の達成状況	ス 排出量削減	800kg	
		セ 移動量削減	200kg	
		タ 目標の達成状況	指標項目番号 (2 - ①) ; 3 - ② ; 4 - ① ; -)	
チ 排出量削減	800kg	移動量削減 100kg		
テ 総量	ザ %	総量 %		
当該年度の取組内容 (指標項目ごとに具体的に記載すること)				
*⑤ 目標一部達成 【例】 20□□年度は、使用量の見直しにより、排出量を200kg、移動量を100kg削減し、目標を達成した。 20××年度は、排出量については、予定どおり活性炭処理施設を導入したことにより800kg削減し、目標を達成できたが、移動量削減については、当初予定していた回収・リサイクル装置改良の時期が遅れたため、100kgの削減にとどまり、目標を達成できなかった (改良は20△△年度になる予定)。				

備考 1 今回初めて報告する化学物質については、化学物質名称、用途、取扱量及び化学物質管理目標の概要を記載してください。
2 前年度に報告して今回報告対象とならなかった化学物質については、化学物質名称、取扱量及び化学物質管理目標の達成状況のみ記載してください。
3 「用途」が複数ある場合は、すべて記載してください。
4 「達成目標」及び「取組内容」の欄には、達成予定期間が複数年にまたがる場合は、達成予定期間内の報告する当該年度の達成目標又は取組内容を記載することとし、記載しきれないときは、この様式の例により作成した書面に記載して、その書面を添付してください。
5 「目標の達成状況」及び「当該年度の取組内容」の欄には、達成予定期間が複数年にまたがる場合は、達成予定期間内の報告する当該年度の前年度の達成状況又は取組内容を記載することとし、記載しきれないときは、この様式の例により作成した書面に記載して、その書面を添付してください。

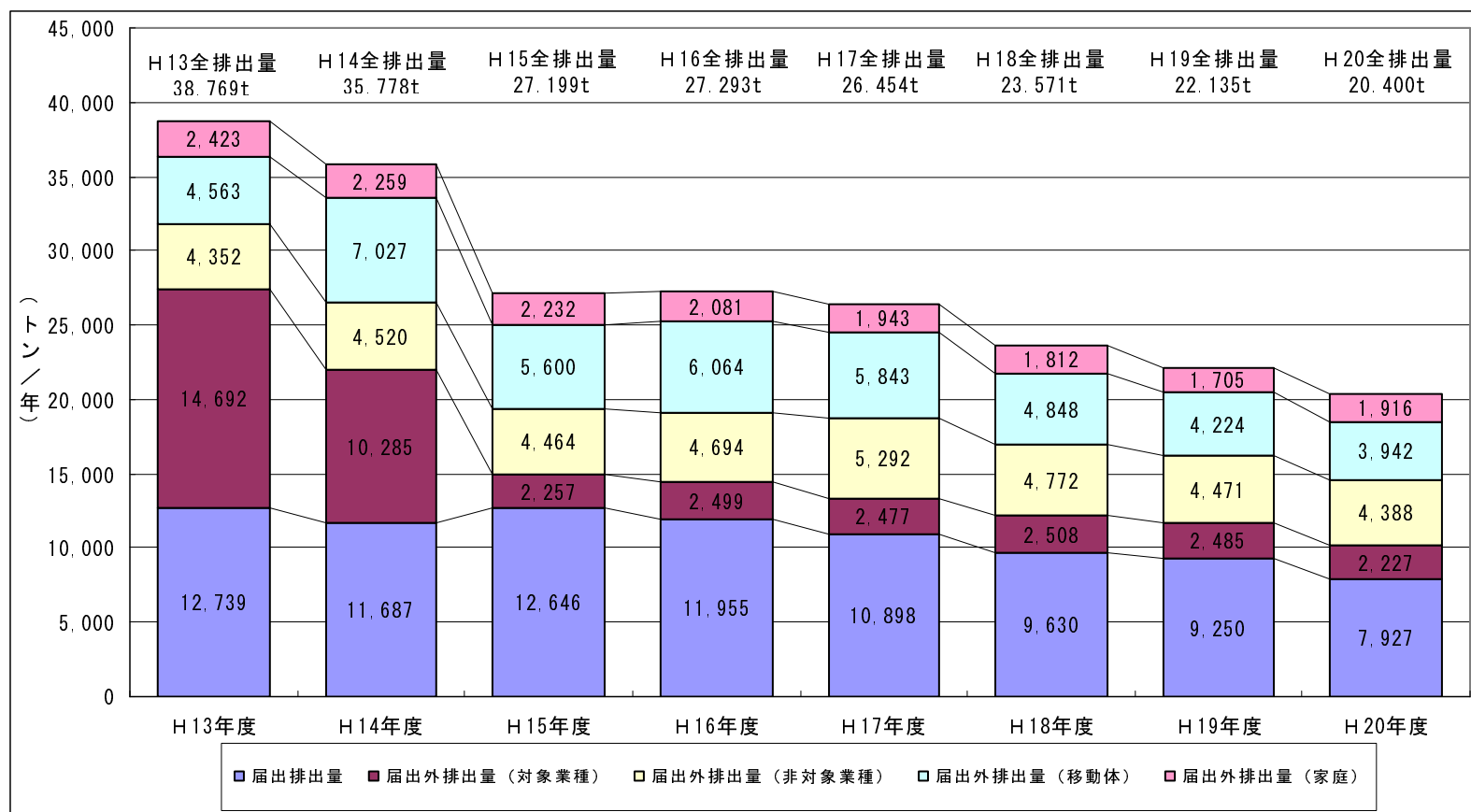
P R T R届出対象化学物質
すべてについて、化学物質
ごとに作成します。

- ①届出化学物質名称等
- ②用途
- ③取扱量
- ④化学物質管理目標の概要
- ⑤化学物質管理目標の達成
状況

3 県内の化学物質の排出状況について

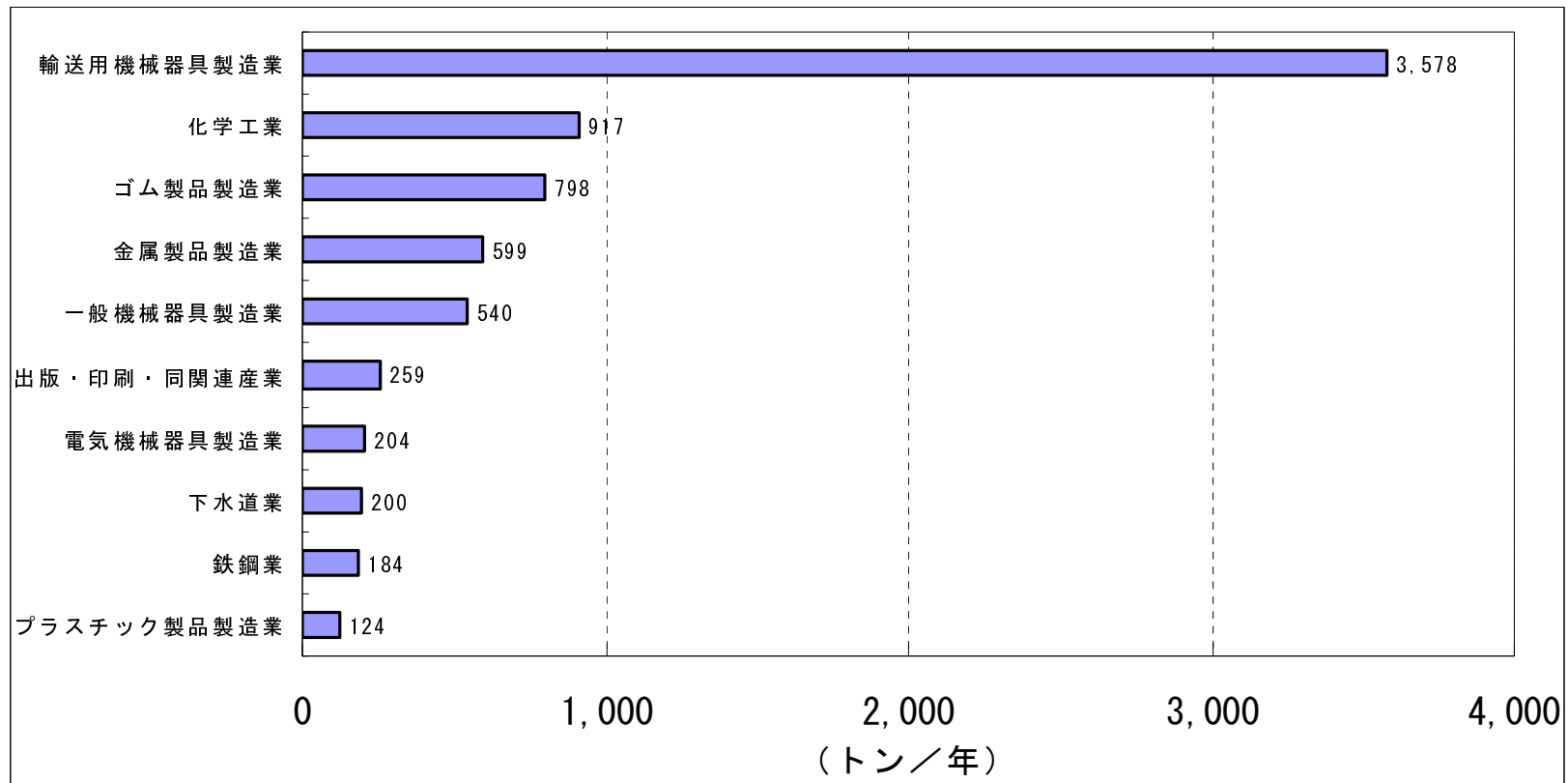


神奈川県内のP R T Rデータに基づく 全排出量の状況



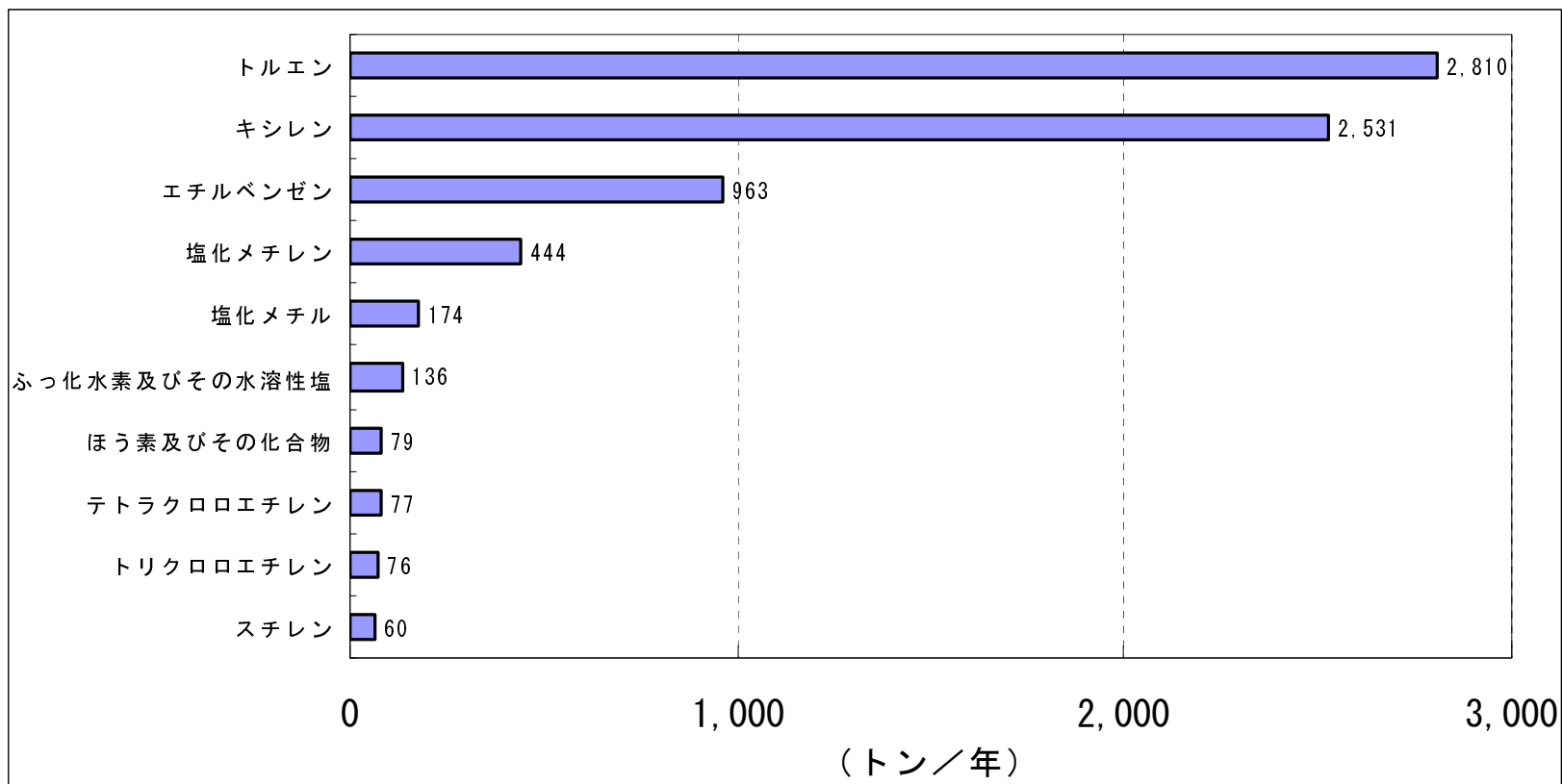
年度別・排出源別排出状況

業種別の届出排出量



届出排出量上位10業種

物質別の届出排出量

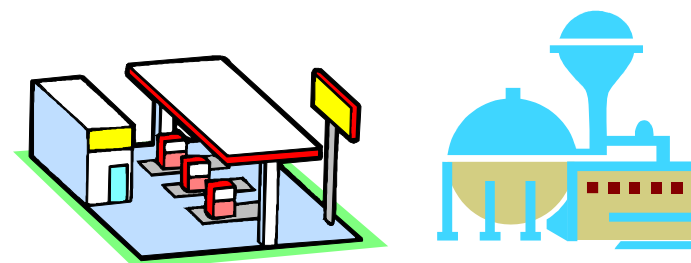
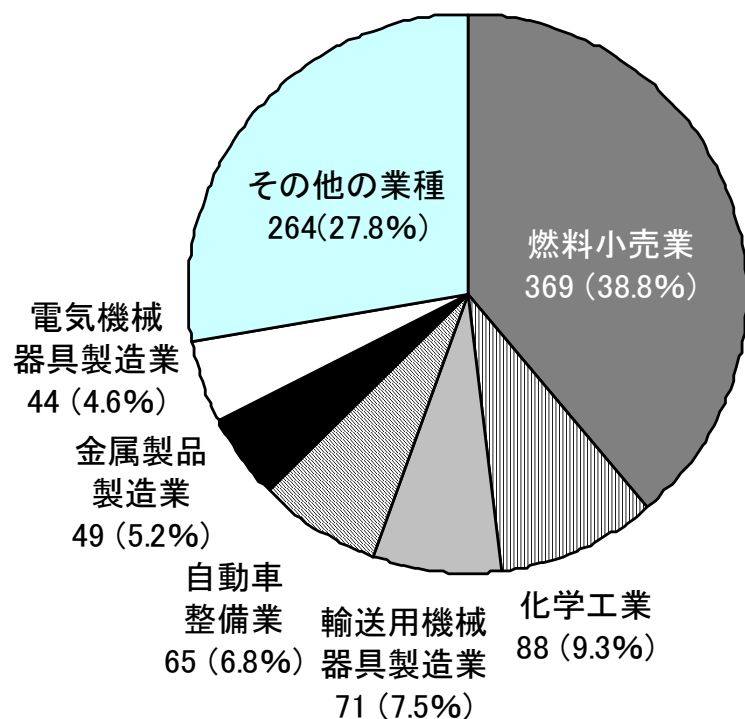


届出排出量上位10物質

県条例に基づく平成21年度化学物質 管理目標等報告の概要

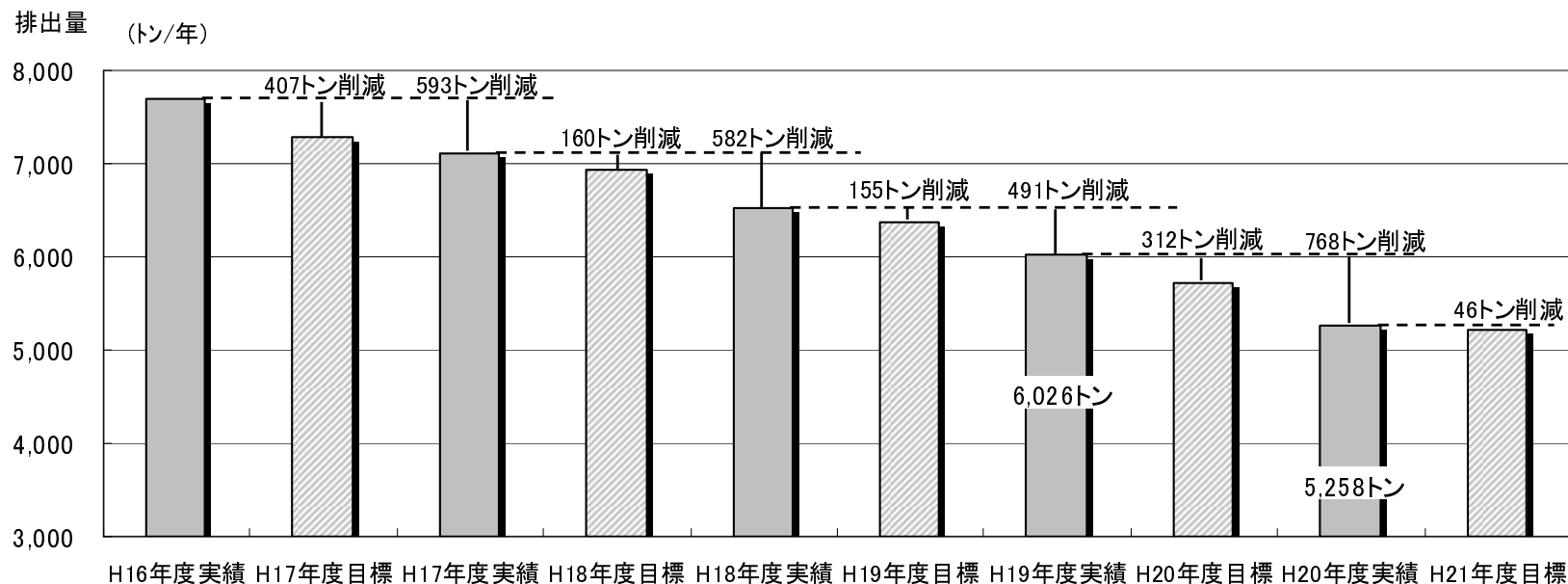
【報告状況】

平成21年度には、条例に基づき、
県域全体の950事業所（含化管法届
出対象外39事業所）から、化学物質
の取扱量や管理目標、その達成状況
について報告がありました。（化管
法届出者数：929事業所、報告書提
出率：98.1%）



平成20年度の目標達成状況と平成21年度の目標 — 排出量 —

■平成20年度の排出量目標は312 t の削減
削減実績は768 t であり、**目標を達成**



平成20年度管理目標（排出量削減目標）の達成状況

平成20年度管理目標（排出量削減目標）の達成状況《排出量削減目標順》

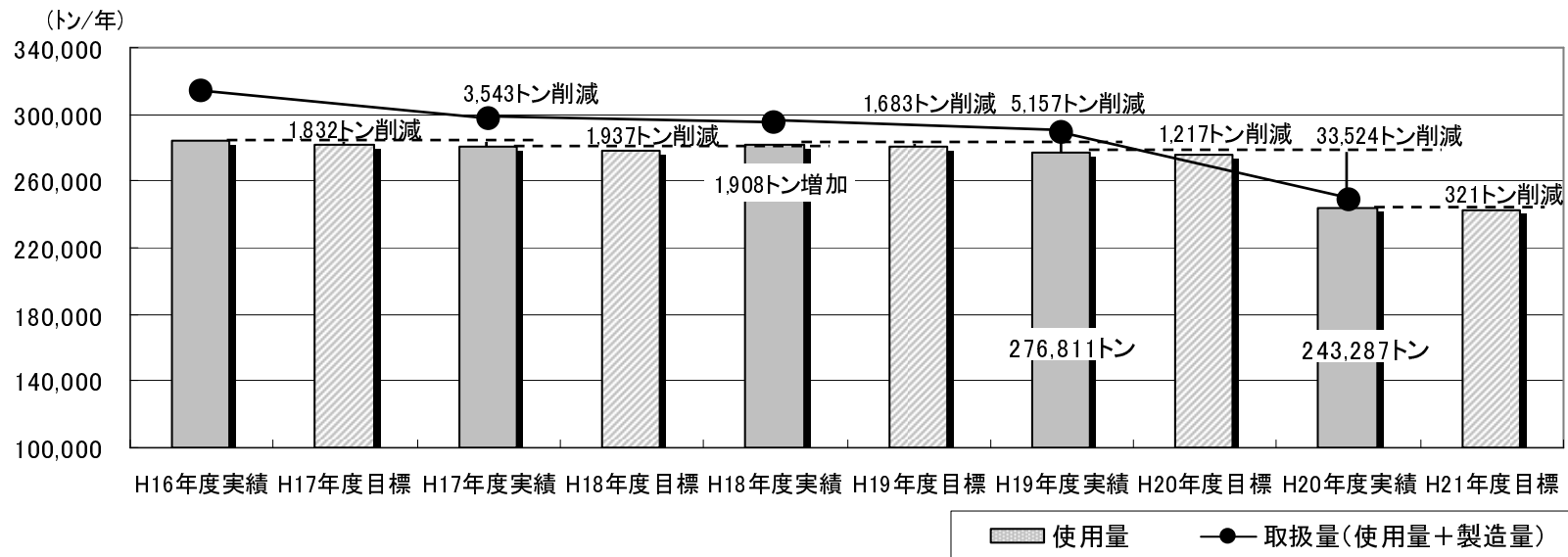
業種名	H20削減目標	H20削減実績	達成状況
① 輸送用機械器具製造業	177トン／年	279トン／年	達成
② ゴム製品製造業	87トン／年	204トン／年	達成
③ 非鉄金属製造業	19トン／年	173トン／年	達成
④ 金属製品製造業	13トン／年	46トン／年	達成
● その他の業種	16トン／年	66トン／年	達成
● 全業種計	312トン／年	768トン／年	達成

平成20年度管理目標（排出量削減目標）の達成状況《排出量削減目標順》

物質名	H20削減目標	H20削減実績	達成状況
① トルエン	181トン／年	457トン／年	達成
② キシレン	65トン／年	184トン／年	達成
③ エチルベンゼン	39トン／年	61トン／年	達成
④ テトラクロロエチレン	10トン／年	14トン／年	達成
● その他の物質	17トン／年	52トン／年	達成
● 全物質計	312トン／年	768トン／年	達成

平成20年度の目標達成状況と平成21年度の目標 — 使用量 —

- 平成20年度の使用量削減目標は1,217tの削減
削減実績は33,524tであり、**目標を達成**
- 取扱量は平成19年度と比較して39,699tの削減



平成20年度管理目標（使用量削減目標）の達成状況

平成20年度管理目標（使用量削減目標）の達成状況《使用量削減目標順》

業種名	H20削減目標	H20削減実績	達成状況
① 化学工業	612トン／年	9,615トン／年	達成
② ゴム製品製造業	447トン／年	1,942トン／年	達成
③ 非鉄金属製造業	39トン／年	680トン／年	達成
④ 輸送用機械器具製造業	35トン／年	2,344トン／年	達成
● その他の業種	84トン／年	18,943トン／年	達成
● 全業種計	1,217トン／年	33,524トン／年	達成

平成20年度管理目標（使用量削減目標）の達成状況《使用量削減目標順》

物質名	H20削減目標	H20削減実績	達成状況
① フタル酸ビス（2-エチルヘキシル）	438トン／年	1,484トン／年	達成
② 無水マレイン酸	202トン／年	271トン／年	達成
③ トルエン	140トン／年	6,359トン／年	達成
④ p-オクチルフェノール	52トン／年	30トン／年	達成
● その他の物質	385トン／年	25,380トン／年	達成
● 全物質計	1,217トン／年	33,524トン／年	達成

条例第42条関連のリンク先

- 化学物質対策とP R T R（神奈川県）
<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f7013/>
- 化学物質対策（相模原市）
<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kankyo/kogai/018115.html>
- 化学物質安全情報提供システム（k i s - n e t）
（神奈川県環境科学センター）
<http://www.k-erc.pref.kanagawa.jp/kisnet/>

条例第42条の問い合わせ先

本日御説明させていただきました条例第42条の報告に関するお問い合わせ先

- 神奈川県環境農政局環境部大気水質課調整グループ
電話：045-210-4107

又は

提出先の地域県政総合センター環境部

- 相模原市環境経済局環境共生部環境保全課
電話：042-769-8241
相模原市環境経済局環境共生部津久井環境課
電話：042-780-1404